

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0786
施設名	西国分寺保育園
施設所在地	国分寺市西恋ヶ窪 2-18-1
法人名	社会福祉法人国立保育会

## 1. 活動のテーマ

<テーマ>

様々な感触に触れる中で氷に触れて遊んでみる。

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)

暑くなり、水に興味があるため氷に触れて冷たさなど興味を持って遊んでほしいため。

## 2. 活動スケジュール

2025年7月8日 10:00～10:20

## 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

マット、タライ、氷(氷を口に入れないように手で持て、口に入らない大きめなサイズで作るようにしていった。)

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

氷に触れ、感触を楽しみながら冷たさから心地よさを感じる。

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

初めて触れた時はびっくりし、保育士の顔を見る子や慎重に手を伸ばして触れる姿が見られた。

怖がって手が伸びない子には保育士が触れてみることで安全なものと感じ、触れることができていた。

活動の様子が分かる写真 2枚以上を貼付してください。

(HPなどで公開する可能性がありますので、公開可能なものを使用ください。)



#### 5. 振り返り

##### <振り返りによって得た先生の気づき>

家庭で氷に触れて遊ぶ機会がないため、初めは慎重に手を伸ばしていたが保育士や友だちが触れている姿を見て、興味を持ち触ってみることができていた。また、触れてみたことで氷の冷たさに心地よさを感じ、なかなか離さない子もいたため、動作から楽しんでいる様子が伝わってきた。はじめて触れるものだったため、口元に持っていく子も多く、発達の中でまだまだ口に入れて確かめる子もいるため、保育士の見守り方や用意する物の大きさなども気にかけていくことが大切であった。